



2025.06.01 第62号 世界の昔話と動物

こんにちは、国際交流員のノミンです。皆さん、昔話はお好きですか？私は子どものころ、いろいろな国の昔話を読むのが大好きでした。世界中の国々には、それぞれの文化を表す神話や昔話があり、そこには象徴的な動物が必ず登場します。例えば、オーストラリアの先住民アボリジニの神話には「カンガルー」が、インドの昔話には「象」がよく描かれているそうです。

以前「CIRのつぶやき」でご紹介した『エルヒー・メルゲンと七つの太陽』にも、馬などの動物が登場していました。モンゴルの昔話には、遊牧民の暮らしを反映した、馬などの家畜にまつわるお話が多くあります。また、オオカミやキツネなどもよく登場します。モンゴル民族の起源に関する伝説には、オオカミとシカが象徴的な存在として語られることもあります。たとえば『元朝秘史（モンゴルの秘史）』の冒頭には、

「おかしむかし、天から使命を受けて海を越えてきた蒼きオオカミ“ボルテ・チョノ”と、美しい白いシカ“ゴオ・マラル”がいました。この二匹の神聖な存在は結ばれ、最初のモンゴル人の祖先をもうけました。

彼らの子孫が代々受け継がれ、その末裔として後に“チンギス・ハーン（テムジン）”が生まれ、モンゴル帝国を築きました」という伝説があります。



日本では、桃太郎やかぐや姫、浦島太郎などの有名な物語がたくさんありますよね。日本の物語では、龍やタヌキ、狐などの動物がよく出てきます。龍は日本を始め、中国などアジアでは神格化されて様々な伝説に登場します。タヌキや狐は、変幻自在でユーモアあふれる存在として、人間に化けたり人をだましたりする動物として描かれています。

今日は皆さんがよく知っているかもしれない、「女化狐（おんなばけぎつね）」を紹介します。

「おかしむかし、忠五郎（ちゅうごろう）という優しい若者が、女化ヶ原（おんなばけがはら）というところで白い狐を助けました。その夜、迷子になった娘とおじいさんが忠五郎の家に泊まり、娘はやがて忠五郎の妻となり、幸せな生活を送りました。

八年後、忠五郎の妻・八重（ヤエ）が寝ているとき、子どもたちが驚くべきことを見つけました。八重の背中に大きな狐の尻尾が見えていたのです。子どもたちは驚いて父親に知らせ、忠五郎が急いで家に帰ると、八重はすでになくなっていました。残されたのは「女化ヶ原に泣いて伏している」と書かれた手紙だけでした。忠五郎と子どもたちはその書き置きを頼りに、狐の足跡を追って女化ヶ原へ向かい、そこで狐と再会したのです。

その後、忠五郎の子どもたちは成長し、末っ子の竹松は立派な武士になり、狐に感謝して近くに神社を建てました。」



2025.06.01 第62号 世界の昔話と動物

また、中国の昔話にも、有名なお話があります。それが「白蛇伝（はくじゃでん）」です。

「おかしむかし、白い蛇の「白娘子（はくじょうし）」と青い蛇の「小青（しょうせい）」は、長い間修行をして、人間の姿になれるようになりました。二人は西湖という町へ行き、人間としての暮らしを始めました。ある日、白娘子は心優しい青年「許仙（きょせん）」に出会い、すぐに恋に落ちて結婚しました。二人は薬屋を開き、病気の人々を助けながら幸せに暮らしていました。

そこへ、金山寺の僧「法海（ほうかい）」が現れ、「白娘子は蛇の妖怪だ」と言って、二人を引き離そうとします。法海は許仙をお寺に閉じ込め、白娘子に「元の姿に戻れ」と命じました。白娘子は愛する許仙を救うため、水の魔法を使い、小青と一緒にお寺へ向かいます。

激しい戦いの末、白娘子は捕らえられ、「雷峰塔（らいほうとう）」という高い塔に閉じ込められてしまいました。その後、小青が助けに来て塔を壊し、白娘子を救い出しました。

法海は逃げ出し、カニのお腹に隠れたといわれています。今でもカニのお腹には「お坊さんの形」が見えると伝えられています。こうして、白娘子と許仙、そしてその子どもたちは、ずっと仲良く幸せに暮らしました。」



そして、西洋にもさまざまな伝説がありますね。多くはディズニー映画にもなっていて、子どもたちにもよく知られています。「赤ずきん」など、オオカミが登場するグリム童話もそのひとつです。

さらに、西洋の伝説には「ユニコーン（Unicorn）」という美しい白馬のような動物も登場します。額に一本のねじれた長い角を持ち、純粋さや魔法の象徴とされています。

「おかしむかし、ヨーロッパの森にユニコーンが住んでいました。その角には、どんな病気も治す力があると信じられていました。ある日、重い病にかかった王さまは、家来にユニコーンを探させました。しかし、家来たちは森でユニコーンを見つけられませんでした。

そんな中、やさしい心を持つ少女が森で迷い、偶然ユニコーンに出会いました。ユニコーンは少女の純粋さにひかれて姿を現しました。その様子を家来を見つけ、2人をお城へ連れて行きました。王さまはユニコーンの角を切り取り、病気を治しました。

しかし、傷ついたユニコーンは怒って暴れ出しました。森は荒れ、小さな動物たちは逃げまどいました。少女はユニコーンに近づき、「ごめんなさい」と謝りました。その言葉にユニコーンは落ち着き、角も少しずつ再生しました。やがてユニコーンは光に包まれ、静かに森へ帰っていきました。」



AIを活用して各イラストを制作

世界中の昔話には、動物が大切な役割で登場することが多く、その国の文化や考え方が表れていてとてもおもしろいですね。皆さんは、どんな動物が出てくる昔話が好きですか？